

ガス給湯器

品 名	133-R440型
	133-R442型
	133-R444型
	133-R445型
	133-R450型
	133-R451型
	133-R453型
	133-R454型 133-R455型



もくじ

安全にご利用のために

安全上のご注意（使用編）.....	1	■
安全上のご注意（設置編）.....	6	●
あんしん点検のおすすめ.....	8	■

はじめに

お使いになる前に	9	●
機器の設置場所を確認する	9	
初めて使うとき	9	

使用方法

リモコンなしの場合	10	■
-----------------	----	---

知っておいてください

冬期の凍結による破損防止について	11	●
日常の点検・お手入れのしかた	13	■
長期間使用しない場合は.....	15	●
故障かな？と思ったら.....	16	■
主な仕様・能力表	20	●
アフターサービスについて	21	■
保証書	裏表紙	●

ご愛用の皆さまへ

このたびは大阪ガスのガス給湯器をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- この製品は国内専用です。
- リモコン操作については、リモコンに付属の取扱説明書も併せてご覧ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)(使用編)

■製品を正しくお使いいただくためや、お客さまや他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。



危険 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる軽傷、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

■絵表示には次のような意味があります。



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



火災注意



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



火気禁止



触れないこと



分解禁止



ぬれ手禁止



この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。



電源プラグをコンセントから抜く



危険 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

ガス漏れに気づいたら



■絶対に火をつけない

■電気器具のスイッチの入 / 切をしない

■電源プラグの抜き差しをしない

■周辺で電話を使用しない

ガス漏れに気づいたときは、大阪ガスの係員による処置が終るまで上記のことを行わないこと。炎や火花で引火して爆発事故のおそれがあります。



■すぐに使用を中止する

①ガス栓とメーターのガス栓を閉める。



②窓や戸を開けガスを外へ出す。



③外に出て、もよりの大阪ガスに連絡する。



コンセント

電源プラグ



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

機器や排気口・排気筒トップの周囲には



■機器や排気口・排気筒トップを洗たく物などでおおわない

■紙や木材などの燃えやすい物を置かない

火災の原因になります。

■スプレー缶・ガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を

置いたり、使用したりしない

引火して火災のおそれがあります。

■スプレー缶・カセットこんろ用ボンベなどを置いたり、使用したりしない

熱でスプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発するおそれがあります。



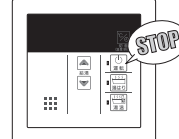
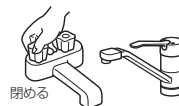
■異常時は使用を中止しガス栓を閉める

1.使用中に異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、機器が使用中で消火してしまった場合はただちに使用を中止してガス栓を閉めてください。

①お湯の蛇口をすべて閉める。

②運転スイッチを「切」にする。

③ガス栓を閉める。



2.異常を感じたときは、「故障かな?と思ったら」(16~19ページ)に従ってください。

3.上記の処置をしても直らない場合は使用を中止して、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

■地震・火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止してガス栓・給水元栓を閉める

ご使用について



■機器本体に無理な力を加えない

機器本体やガスの接続口などに乗らないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼のおそれがあります。

■浴槽のふたの上に乗ったり手をついたりしない

ふたがはずれておぼれたり、やけどなどの思わぬ事故のおそれがあります。



次ページもお読みください

安全上のご注意(使用編)(つづき)



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

電源ケーブル・プラグについて



■ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

感電のおそれがあります。



■雨が降り出している場合は電源プラグを抜かない

感電のおそれがあります。

■電源ケーブルを切断して延長はしない

電源ケーブルがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災などの原因になります。



■電源ケーブルを引っばって電源プラグを抜かない

電源ケーブルを引っばると破損して感電や火災の原因になります。



■電源プラグは根元まで完全に差し込む

差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。



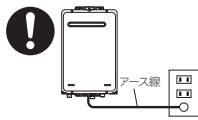
■電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



■アースされていることを確認する

この機器はアースが必要です。



やけど防止のため



■出始めのお湯は手や体につけない

●お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万が一機器の故障の際には、熱いお湯が出ることがあります。やけどの予防のために出始めのお湯は手や体につけないでください。

■給湯使用時はお湯の蛇口が熱くなるのでやけどに注意する

やけど防止のため



■シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない

突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。



■手のひらで湯温を十分に確認する

●やけど防止のため、お湯を出す前にリモコンの給湯温度表示を確認し、出始めのお湯は体につけないようにして、手で湯温を確かめてからお使いください。特に高温のお湯を使った後に再使用する場合は、配管中に熱いお湯が残っていることがありますのでご注意ください。また、使い始めは正常でも使用中に熱くなる場合もありますので、熱いお湯が出た場合はすぐに使用を中止してください。なお、このような状態が続く場合は機器の故障の可能性がありますので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。



●給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。このような場合は湯量を多めにしたり、必要に応じて水を混ぜてから湯温を確認してお使いください。



●入浴前に必ず浴槽の湯温を手で確かめてから入浴してください。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

やけど防止のため



■使用中や使用直後は排気口・排気筒トップやその周辺に絶対手をつけない

排気口・排気筒トップやその周辺は高温になっています。絶対に手で触れないでください。



お子さまには



■浴槽に潜ったりさせない

■お子さまだけで入浴させたりお湯を使わせたりしない

■機器の周囲や直下で遊ばせない

思わぬ事故の原因になります。

■浴室で遊ばせない

浴槽に落ちるなど思わぬ事故の原因になります。

廃棄時の注意



■機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼する

お客さまご自身で処理をする場合、乾電池の使用している機器は、必ず乾電池を取りはずしてから正規の処理を行ってください。

ご使用上の注意



■給湯・シャワー以外の用途には使用しない

思わぬ事故や故障の原因になります。

■排気口・排気筒トップに指や棒を入れない

故障やけがの原因になります。

■133-R450~R455型の場合、機器のドレン配管接続口から排出される水は、飲用・調理用・飼育用などに使用しない

次ページもお読みください

安全上のご注意(使用編)(つづき)

お願い

- リモコンはお子さまがいたずらしないように注意してください。思わぬ事故や故障の原因になります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所・増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- 台所リモコンに洗剤をかけたり、水洗いしたりしないでください。また、台所リモコンの周りの壁にかけて垂れた洗剤や水はリモコンにかからないように拭きとってください。リモコンに洗剤や水が浸入して、故障の原因になります。
- リモコンは乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。
- 市販の湯冷め防止器など、当社専用の別売品以外は使用しないでください。
- リモコンの運転スイッチが「切」の状態でお湯の蛇口を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命が短くなります。(冬期の凍結対策は除く)
- 断水時には運転を停止してお湯の蛇口を閉めてください。お湯の蛇口を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。また断水が復帰した後、使い始めのお湯は飲用や調理用などには用いないでください。飲用や調理用に適さない水が給水配管内にとどまることがあります。お湯の蛇口から十分に水を流してから使用してください。
- 機器や配管内に長時間たっていた水は、飲用や調理用には用いないでください。朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯(洗面器一杯程度)は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水・調理用水としてお使いください。
- 給水・給湯配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青く見えることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い、すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。
- 塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因になります。

■雷が発生したとき

- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、漏電ブレーカを「切」にしてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。また、このときぬれた手で電源プラグにさわらないでください。感電のおそれがあります。
- 雷が過ぎたことを確かめてから、漏電ブレーカを「入」にして電源プラグがぬれていないことを確認してコンセントにしっかりと差し込み、時刻・温度などの再設定をしてください。



■点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

安全上のご注意(設置編)

⚠ 危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

屋内設置禁止



■この機器は屋外式

絶対に屋内に設置して使用しないでください。不完全燃焼起こし一酸化炭素中毒の原因となります。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

改造・分解禁止



■絶対に改造・分解は行わない

改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因になります。また、火災の原因になります。

工事は資格必要



■この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です

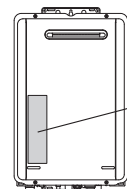
工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。

使用ガスおよび電源の確認



■使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50-60Hz共用)に適合していることを確認する

表示以外のガス種および電源を使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火やけどをしたり、機器が故障する場合がありますので使用しないでください。



この機器の銘板はフロントカバーのここに貼ってあります。

この機器はAC100V(50-60Hz)用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

※下図は銘板の一例です。

ガス	都市ガス
電圧	13A用
電圧	12A用
電圧	AC 100V
電圧	50-60Hz
製造年月	2010
品名	

安全上のご注意(設置編)(つづき)



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



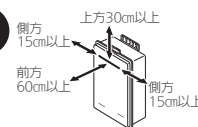
■屋外用の機器を増改築などによって屋内状態（自然換気のできない場所）にしない

機器や排気口・排気筒トップを波板やビニール・塗装時に使用した養生シートなどで囲わないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



■排気筒トップに囲いをしない

増改築などによって排気筒トップを屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



■離隔距離を確保する

機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保してください。

お願い

■増改築する場合

- 塀などを増設する場合は、空気の流れが停滞しないように考慮してください。燃焼不良の発生を防止するためです。また、機器の点検・修理のための空間を確保してください。機器の点検修理のための空間については、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

■機器の設置状態の確認

- 機器の設置について、次の項目をチェックしてください。
 - ① 機器は傾いて設置されていませんか？
 - ② 機器の排気筒トップは冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？
 - ③ 棚の下など落下物の危険はありませんか？
 - ④ メンテナンスができない場所に設置されていませんか？メンテナンスをお断りすることがあります。なお、高所作業に必要な足場や作業にかかる費用は、保証期間中であってもお客さまのご負担となります。
 - ⑤ 近隣の家が騒音（燃焼音・燃焼用送風機の回転音など）で迷惑にならない場所に設置してありますか？
 - ⑥ 排気口や排気筒トップへの積雪や、屋根から落ちた雪で排気口や排気筒トップが閉塞されることはありませんか？
- 以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに連絡し、設置場所を変更してください。
- 増改築によって、燃焼排ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシ・車などや物置の塗装品などに当たらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因になります。
- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口・排気筒トップの周囲に置かないでください。
- 温泉水や地下水や井戸水は、水質によっては機器の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。その場合は、保証期間内でも修理は有料となります。
- この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることとなりますのでご承知おきください。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。
- この機器は海拔1,000mまで使用できます。1,000mを超える地域で使用すると、点火不良などの不具合が発生することがあります。

あんしん点検のおすすめ

本製品は、ご使用開始から10年前後をめどに「あんしん点検」（有料・任意点検）をお受けいただくことをおすすめいたします。

あんしん点検について

【点検の内容について】

- あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。（法定点検ではありません）
- あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
- 点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
- 点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。（例：製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など）
- 点検の結果は、「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、何らかの整備（修理・部品の交換など）が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただき、お客さまにご了解をいただいた上でを行います。

【点検料金および点検の依頼先について】

- 点検は、有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。
<http://www.osakagas.co.jp/>
インターネットでご確認できない場合は、22 ページ右下の「大阪ガスのお問い合わせ先」にご連絡ください。

【点検を依頼されるとき】

- 点検のお申し込みは販売店または、もよりの大阪ガスへご依頼ください。

点検の時期について

本製品は、設計上の標準使用期間[※]を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめどに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください。（無料修理保証期間は保証書を参照願います）

お使いになる前に

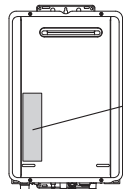
機器の設置場所を確認する

機器は建物のわきや裏・ベランダなどに設置されています。
設置場所がわからないときは、機器の設置工事を行った施工店にご確認ください。

機器の品名を確認する

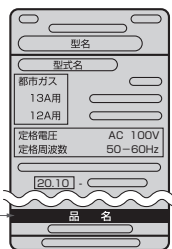
品名は機器の銘板に記載されています。

銘板の位置



この機器の銘板は
フロントカバーの
ここに貼ってあり
ます。

品名の位置



品名を確認したら、以下の欄に記入してください。

品名

初めて使うとき

機器が使えるように準備します。

1 給水元栓を全開にする

給水元栓は機器の
下部にあります。

給水元栓

全開にする



2 水が出ることを確認する

台所・浴室・洗面所など、お湯を使う場所の
すべてのお湯の蛇口を開けて確認します。

※水が出ることを確認し
たら、お湯の蛇口を閉
めてください。

※サーモスタット式やワ
ンレバーの混合水栓の
場合は、最高温度の位
置にした状態で確認し
てください。

※確認後は使用時の設定温度
に戻してください。



9 はじめに

使用方法(リモコンなしの場合)

※リモコンの使い方については、リモコンに同梱の取扱説明書をお読みください。

※混合水栓の構造によっては、リモコンの設定温度よりもぬるいお湯が出る場合があります。この場合は、リモコンの設定温度を混合水栓の設定温度よりも5～10℃高くしてご使用ください。

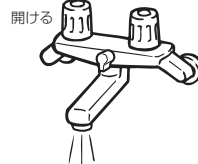
※リモコンの運転スイッチが「切」の状態では水を流す場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

警告

- 給湯器からは常に一定温度(約60℃)のあついお湯が出ます。必ず混合水栓をご使用ください。
- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。

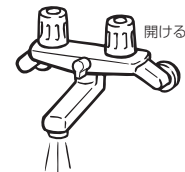
1

お湯の蛇口を開けばお湯が出ます。



2

水の蛇口を開いて水を混ぜ、適温にしてお使いください。



3 電源プラグをコンセントに差し込み、分電盤のスイッチを「入」にする

コンセントは機器付近の壁などにあります。

コンセント

電源プラグ

「入」

分電盤

警告

ぬれた手で電源プラグをさわらない
でください。感電のおそれがあります。

4 ガス栓を全開にする

ガス栓は機器の
下部にあります。

ガス栓

全開にする



冬期の凍結による破損防止に

ついて

暖かい地域でお使いのお客さまも必ずお読みください。

△ 注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（ -15°C 以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日は対策その①では凍結予防ができなくなります。このような場合には、対策その②、その③の方法を行ってください。また、停電時は「停電対応ユニット」（リンナイ株式会社製 UF-TTU1）を使っている間も凍結予防装置がはたらかないため、屋外の水が凍るおそれがある場合でお湯を使わないときは、必ず③の《水抜き》を行ってください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有料修理となります。

対策その① 凍結予防ヒータによる方法

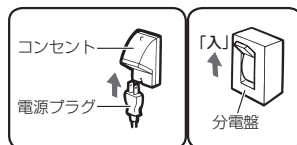
この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータが組み込まれています。

■お客さまに行っていただきたいこと

電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。

抜けているとヒータが作動しませんのでご注意ください。

リモコンの運転スイッチは「入」「切」どちらの状態でも作動します。

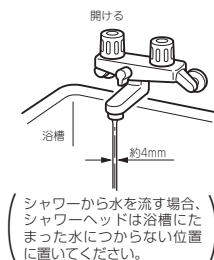


対策その② お湯の蛇口から水を流す方法

この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓・お湯の蛇口などの凍結予防もできます。

■操作のしかた

- リモコンの「運転」スイッチを「切」にします。
- 浴槽に排水栓をしてからお風呂のお湯の蛇口を開け、1分間に約400ミリリットルの水を浴槽に流しておいてください。
- ※この場合、浴槽から水があふれることがあります。
- ※サーモスタート式やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。
- ※浴槽の近くにお湯の蛇口がない場合は、シャワーホースを浴槽まで伸ばしてシャワー栓を開けてください。



△ 注意

- 水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらいた後にもう一度水量をご確認ください。
- サーモスタート式やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

対策その③ 水抜きによる方法

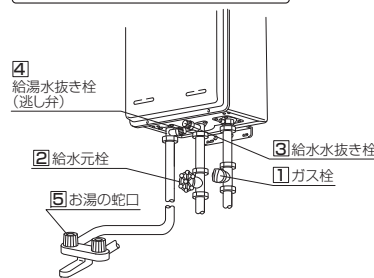
機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低く（ -15°C 以下）なる場合は、この方法で行ってください。長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。また、停電時は「停電対応ユニット」（リンナイ株式会社製 UF-TTU1）を使っている間も凍結予防装置がはたらかないため、屋外の水が凍るおそれがある場合でお湯を使わないときは、必ずこの《水抜き》を行ってください。

※機器の使用直後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

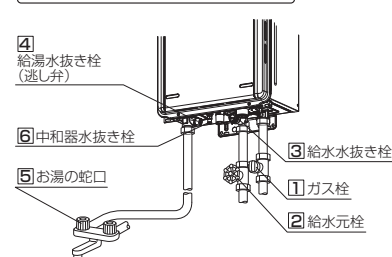
- ①ガス栓①・給水元栓②を閉めてください。
- ②リモコンが接続されている場合は、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。ただし、リモコン138-R053・R054型が接続されている場合は、湯はり運転が解除されていることを確認してから行ってください。
- ③電源プラグを抜いてください。（分電盤の専用スイッチを「切」にしてください）
- ④お湯の蛇口⑤をすべて（シャワーなどを含む）全開にしてください。
- ⑤給水水抜き栓③・給湯水抜き栓④・中和器水抜き栓⑥を開けてください。
（⑥は133-R450～R455型のみ）

※以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

133-R440～R445型



133-R450～R455型



■水抜きをした機器を、次に使うときは…

・はじめてご使用になる場合や、水抜き後の再使用の場合は機器に注水してください。

- ①電源プラグが抜いてある（分電盤の専用スイッチが「切」になっている）ことを確認してください。
- ②ガス栓①が閉めてあることを確認してください。
- ③お湯の蛇口⑤をすべて（シャワーなどを含む）閉めてください。
- ④給水水抜き栓③・給湯水抜き栓④・中和器水抜き栓⑥を閉めてください。
（⑥は133-R450～R455型のみ）
- ⑤給水元栓②を全開にしてください。
- ⑥お湯の蛇口⑤を開け、通水を確認した後に閉めてください。
- ⑦電源プラグをコンセントに差し込んでください。（分電盤の専用スイッチを「入」にしてください）
- ⑧リモコンの運転スイッチが「切」になっている（表示画面が消灯している）ことを確認した後、ガス栓①を全開にしてください。

次ページもお読みください

日常の点検・お手入れのしかた

日常の点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに日常の点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず①ガス栓を閉め②電源プラグを抜き③機器が冷めてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。(据置台・配管カバーのフロントカバーは除く)

■日常の点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
 - 機器の外観に異常は見られませんか？また、各部品とも正しくセットされていますか？
 - 沿岸部で潮風に当たりやすい地域でご使用の場合は、潮風に含まれる塩分によって機器本体や配管接続部にさびが発生しやすくなります。外観上のさびがひどい場合は、機器内部の部品への影響も考えられますので、点検（有料）をおすすめします。
 - 機器および配管から水漏れはありませんか？
 - 機器のまわりや排気口・排気筒トップのそばに燃えやすいものはありますか？
 - お湯の蛇口の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター（金網）を掃除してください。
 - 機器本体には安全に関する注意ラベルが貼ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れをふき取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに貼り替えてください。ラベルについてはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。
 - ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、燃焼部などは年1回程度の定期点検をおすすめします。（有料）
- ※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

お願い

- 水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

配管カバー・据置台のフロントカバーについて

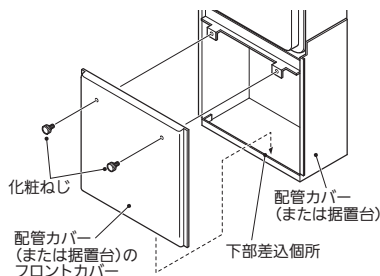
●フロントカバーの取りはずしかた

- ①化粧ねじ2本をゆるめてフロントカバーから取りはずします。
- ②フロントカバーを上方に持ち上げて、取りはずしてください。

●フロントカバーの取り付けかた

- ①フロントカバーの下部差込個所を配管カバーや据置台の下部差込個所に差し込みます。
- ②化粧ねじ2本を取り付け、しっかりと締めて固定してください。

※下部差込個所がはずれていないことを確認し、化粧ねじをしっかりと締めて、確実にフロントカバーを固定してください。



■お手入れ方法は

- お手入れの際はけが防止のため、手袋などをして行ってください。
- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）を含ませたやわらかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたり傷がつきます。台所・増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因になります。
- 給水水抜き栓先端のストレーナにごみなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているごみを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。

※必ず給水元栓を閉め、機器内のお湯が冷めてから行ってください。（やけど防止のため）



※給水水抜き栓の位置は12ページの図をご覧ください。

- 機器の給気口（フロントカバーや排気筒トップの外周の穴）がほこりやごみで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因になります。給気口のほこりやごみを十分に取除いてご使用ください。

お願い

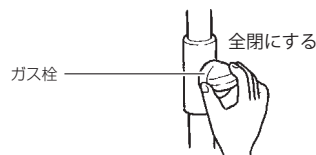
- リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因になります。

長期間使用しない場合は

長期間使用しない場合は次のことを行ってください。

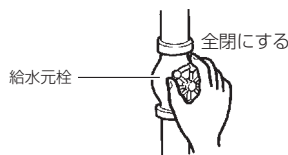
1 ガス栓を閉める。

ガス栓は機器の下部にあります。



2 給水元栓を閉める。

給水元栓は機器の下部にあります。



3 機器の水抜きをする。 (12 ページ参照)

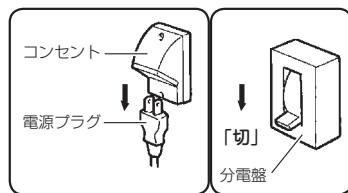


4 電源プラグをコンセントから抜く

コンセントは機器付近の壁などにあります。
分電盤の専用スイッチを「切」にしてください。



ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
感電のおそれがあります。



5 配管カバー・据置台がある場合は、フロントカバーの化粧ねじをしっかりと締める

化粧ねじの位置は 13 ページの図をご覧ください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってよく調べてみると故障ではない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。
なお、★印の説明はリモコンの取扱説明書をご覧ください。

「温度」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
お湯の蛇口を開いてもお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	
	断水していませんか？	
	お湯の蛇口は十分に開いていますか？また、混合水栓をご使用の場合、湯温調節が「水」の位置になっていませんか？	
	ガスメーター（マイコンメーター）がガスをしゃ断していませんか？	
	LP ガスの場合、ガスがなくなっていますか？	
	水抜き栓のストレーナにごみなどが詰まっていますか？	14 ページ
お湯の蛇口を開いてもすぐお湯にならない	凍結していませんか？	
	(リモコンがある場合) リモコンの「運転」スイッチは「切」になっていませんか？	★
低温のお湯が出ない	機器からお湯の蛇口まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。	
	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	
	(リモコンがある場合) 給湯温度設定は適切ですか？	★
	水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。	
	お湯の蛇口をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	
	夏期などの水温が高いときには、設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが、異常ではありません。	
高温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	
	(リモコンがある場合) 給湯温度設定は適切ですか？	★
	冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度（高温）のお湯が出ない場合があります。お湯の蛇口を少し閉めてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。季節や配管の長さによっては、設定温度が高温の場合は、設定温度に達しないことがあります。なお、その度合いは機種によって異なります。	
	混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。	
	サーモスタット式混合水栓の場合は、水が回り込んで水栓の設定温度よりもお湯がぬるくなることがありますので、リモコンの設定温度をご希望の温度（水栓の設定温度）より5～10℃高めにしてください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。	
	この機器は通水量が毎分約2リットル以下になったときには消火し、お湯にならない場合があります。お湯の蛇口をもっと開いてお湯の量を多くすればお湯になります。水圧が低い場合は給水事業者の指定工事店にご相談ください。	
(リモコンがある場合) 給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンの優先ランプまたは優先表示は点灯していますか？	★
(リモコンがある場合) 湯温が変動して安定しない	リモコンの「運転」スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確認した後お湯の蛇口を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障（水量制御装置）ですので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。	

長期間使用しない場合は ● ■ 故障かな？と思ったら

次ページもお読みください

故障かな？と思ったら（つづき）

「湯はり・湯量」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
お湯の蛇口から出るお湯の量が変化する	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 混合水栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。	
湯はりの量が設定した湯量にならない 〔リモコン138-R053・R054型がある場合〕	湯はり中に台所などでお湯を使用すると、使用した分だけ湯はりの量が少なくなります。 湯はり量の設定は適切ですか？ 浴槽の残り湯がある状態で湯はり運転をすると、その分だけ水位が高くなります。混合水栓などをお使いの場合、湯はりのときに水側の蛇口を開いていませんか？その分だけ浴槽のお湯が多くなり、湯温はぬるくなります。 おふろの排水栓はしっかりと閉めてありますか？	★
浴槽からお湯があふれる （湯はりが自動停止しない） 〔リモコン138-R053・R054型がある場合〕	湯はりスイッチが「切」のとき（オレンジに光っていないとき）におふろのお湯の蛇口を開いても自動停止しません。 湯はり途中（設定湯量の半分以上湯はりした後）に蛇口を閉めて湯はりを中断した後、再度蛇口を開いて湯はりを続けた場合は自動停止しません。これは設定湯量の半分以上湯はりした後蛇口を閉めると、その時点で湯はり運転がキャンセルされるためです。 混合水栓の場合、水側が完全に止水できないものもあります。	★
家中のお湯が出なくなった 〔リモコン138-R053・R054型がある場合〕	湯はり運転をしたままお湯の蛇口を閉め忘れていませんか？このとき湯はりスイッチ（オレンジ）は点滅します。いったんすべてのお湯の蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押して「切」にしてください。	★
「湯はりスイッチ」を押しても動かない 〔リモコン138-R053・R054型がある場合〕	お湯の蛇口は開いていますか。 給水元栓が全開になっていますか。	9 ページ
	断水していませんか。	

「リモコン」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
運転ランプが点灯しない	停電していませんか？ 電源プラグが差し込まれていますか？ 機器内の漏電安全装置が作動していませんか？いったん分電盤の専用スイッチを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから再操作してください。	
リモコンの時刻表示が「  」になる 〔138-R053・R054型〕	停電後、再通電すると表示画面の時刻が「  」になります。再度設定しなおしてください。	★
停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。	
設定量まで湯はりをしても音声と湯はり完了ブザーが鳴らない 〔138-R053・R054型〕	音声と湯はり完了ブザーは、給湯器で燃焼したお湯が設定量まで出ると鳴るしくみです。サーモスタット式混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるので、設定した湯はり量より水の分だけ多いところで音声とブザーが鳴ります。	★
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている 〔138-R053・R054型〕	機器使用後約25分たつと画面表示が消えます。お湯を再使用するか、いずれかのスイッチを押すと給湯温度表示画面に戻ります。給湯を開始すると表示画面が点灯しますが、お湯を止めることなく使い続けた場合は、設定時間が経過すると表示画面は消灯します。	★
スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない 〔138-R053・R054型〕	表示の節電（セーブモード）がはたらいているときにいずれかのスイッチを押すと、いったん表示節電画面から給湯温度表示画面に戻り、もう一度押すとそのスイッチの動作をします。 運転スイッチの「入」「切」は、運転スイッチ（黄緑）の点灯・消灯で確認してください。	★

「音」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
出湯停止後しばらくの間ファンの回転音がある	再使用時の点火をより早くするため、出湯停止後もしばらく回転しています。	
リモコンの「運転」スイッチ「入」「切」やお湯の蛇口の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がある	再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。異常ではありません。	

その他

こんなとき	ここをお調べください	参照
使用中に消火した	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ 断水していませんか？ お湯の蛇口は十分に開いていますか？ ガスメーター（マイコンメーター）がガスをしゃ断していませんか？ LPガスの場合、ガスがなくなっていますか？	9 ページ
排気口・排気筒トップから白い湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が白い湯気に見えますが、故障ではありません。特に133-R450～R455型ではこの現象が多く起こります。	
排気口が黒く変色している	排気部の部品の材料であるステンレスの性質によるもので、異常ではありません。変色しても耐久性に影響はありません。	
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違ってまったく無害なものです。	
逃し弁（12 ページの図中の④）からお湯（水）が少しの間出ることもある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきによって逃し弁から水滴が落ちることがあります。	
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶けだして青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴槽や洗面台が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽や洗面台をこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。	
ドレン配管から水が出る 〔133-R450～R455型〕	133-R450～R455型（潜熱回収型ガス給湯器）は、水蒸気が熱を放出して生じた水（ドレン水）をドレン配管から排出します。ドレン配管の先端が露出するように施工されている場合は、ドレン水が出るのが見えることがありますが異常ではありません。また、ドレン水は微量のカルシウムを含んでいるため、蒸発すると白い跡が残ることがありますが、異常ではありません。	

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

次ページもお読みください

故障かな？と思ったら (つづき)

故障表示が点滅する

機器が故障すると表示画面の時刻表示部または給湯温度表示部に下図のような故障表示が点滅し、運転スイッチにランプがあるリモコンでは、そのランプも点滅します。故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

1 ガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認します。

全開にする
ガス栓 給水元栓
機器の下部

2 お湯を使っている場合は、お湯の蛇口を閉めます。

全閉にする

3 運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。

4 再び使用してみてください。

●上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

台所リモコン(138-R053型)
浴室リモコン(138-R054型)

運転スイッチ

台所リモコン(138-R022型)
浴室リモコン(138-R023型)

増設リモコン(138-R003型)

運転スイッチ

故障表示	内 容	故障表示	内 容	故障表示	内 容
03	湯はり途中で停電、復帰後に止水のまま	29	中和器水位電極異常	71	電装ユニットの異常 温度ヒューズの地絡
10	出力ダウン運転中	32	出湯サーミスタの断線・短絡・抵抗値異常	72	電装ユニット・フレームロッド 回路の異常(疑似炎チェック)
11	点火ミス	34	低温感知サーミスタの断線・短絡	90	給・排気閉そく異常
12	途中失火 (立消え)	52	ガス比例弁異常	92	中和器寿命警告異常
14	過熱防止装置の作動 温度ヒューズの作動	61	燃焼ファンモータの回転異常	93	中和器寿命機能停止
16	沸騰検知	65	水量制御の異常 (止水不良)	99	機器運転停止
19	リモコンケーブルの地絡 機器内配線(12V回路)の地絡	70	電装ユニットの異常		

19を表示しているときは、お湯を使うことはできますが給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態になっています。また、133-R450～R455型はドレン水を中和する中和器を内蔵しています。92を表示しているときも、しばらくはお湯を使うことはできますが、そのまま使い続けて中和器の耐用期限が来てしまった際には機器が使用できなくなります。これらの表示に気付いたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

機器をリモコンなしで使っている場合は故障表示を確認できないため、お湯が出ないなどの不具合に気付いたらお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

※リモコンの故障などの場合は表示画面が点灯しなくなりますが、お湯を使うことはできるようになっています。ただしこの場合、高温のお湯が出ますので、使用には十分ご注意ください。

19 知っておいてください

主な仕様・能力表

(注) 以下の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。また、出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品 名	133-R440	133-R442	133-R444	133-R445
型 名	RUX-A1616W	RUX-A1616T-L	RUX-A1616A	RUX-A1616B
型 式 名	RUX-A1616W	RUX-A1616T-L	RUX-A1616A	RUX-A1616B
設 置 方 式	屋外壁掛または パイプシャフト設置	屋外壁掛または PS (扉内) 設置 前方排気形	屋外壁掛または PS アルコーブ設置	PS (扉内) 設置 後方排気形
外 形 寸 法 (mm)	高さ 530 × 幅 350 × 奥行 170			
質 量 (kg)	13.0	14.0	15.0	14.0
接 給 水 ・ 給 湯 統 ガ ス	15A (R1/2) 15A (R1/2)			
点 火 方 式	連続放電、ダイレクト点火方式			
電 源	AC100V			
消 費 電 力 (W) (50-60Hz)	36	47		
停 電 対 応	可	待機時 0.8、凍結予防ヒータ作動時 68 不可		

●ガス消費量

使 用 ガ ス グ ル ー プ	ガス消費量：kW () 内は kcal/h	出湯能力 (能力最大) (L/min)		
		水温 + 25℃上昇	水温 + 40℃上昇	
都 市 ガ ス 用	13A	33.6 (28,900)	16.0	10.0
	12A	31.3 (26,900)	14.9	9.3
L P ガ ス 用	33.6 (2.40kg/h)	16.0	10.0	

(注) 以下の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。また、出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品 名	133-R450	133-R451	133-R453	133-R454	133-R455
型 名	RUX-E1616W	RUX-E1616T	RUX-E1616T-L	RUX-E1616A	RUX-E1616B
型 式 名	RUX-E1616W	RUX-E1616T	RUX-E1616T-L	RUX-E1616A	RUX-E1616B
設 置 方 式	屋外壁掛設置	屋外壁掛または PS（扉内）設置	PS（扉内）設置	屋外壁掛または PS アルコーブ設置	PS（扉内）設置
		前方排気形			後方排気形
外 形 寸 法 (mm)	高さ 530 × 幅 350 × 奥行 190				高さ 530 × 幅 350 × 奥行 225
質 量 (kg)	16.0	17.0	18.0	17.5	
接 給 水 ・ 給 湯 統 ガ ス	15A（R1/2） 15A（R1/2）				
点 火 方 式	連続放電、ダイレクト点火方式				
電 源	AC100V				
消 費 電 力 (W) (50-60Hz)	41				85
停 電 対 応	可	待機時 0.8、凍結予防ヒータ作動時 89 不可			

●ガス消費量

使 用 ガ ス グ ル ー プ	ガス消費量 : kW () 内は kcal/h	出湯能力 (能力最大) (L/min)	
		水温 + 25℃上昇	水温 + 40℃上昇
都市ガス用	13A	16.0	10.0
	12A	14.9	9.3
L P ガ ス 用	30.1 (2.16kg/h)	16.0	10.0

知っておいてください 20

アフターサービスについて

■アフターサービス（点検・修理など）を依頼される前に

- 16～19ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合のある場合、あるいはご不明の点がある場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて（分電盤の専用スイッチを「切」にして）から、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 1. ご住所・お名前・電話番号・道順（付近の目印など）
 2. 品 名…133-R440・R442・R444・R445・R450・R451・R453・R454・R455型
（品名は機器のフロントカバーに貼ってある銘板の下部に書いてあります）
 3. 現 象…できるだけ詳しく
 4. 訪問ご希望日



■転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
- ガスの種類（ガスグループ）が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。
ただし、ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては運転音や振動が大きく伝わらないよう場所をお選びください。また、機器本体の排気口・排気筒トップからの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居・移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

- 本書の裏表紙が保証書になっています。
- 保証書に記載のように、ガス給湯器の故障について修理いたします。
詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害（虫や小動物・雑草などの侵入など）による故障は、保証期間内でも有料修理となりますのでご承知おきください。
- BL認定品は「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
- 一般財団法人ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。

■修理用性能部品の保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- この機器の修理用性能部品の保有期間は製造打切後10年です。その後の修理は、修理用性能部品がなくて、修理できない場合がありますのでご了承ください。ただし、保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

■アフターサービスなどの連絡先

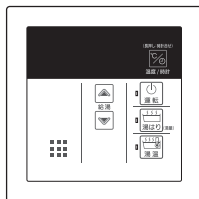
- お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 22ページ右下の「大阪ガスのお問い合わせ先」を参照してください。

大阪ガス

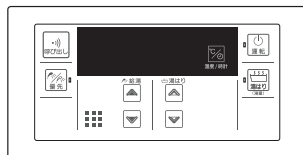
リモコン取扱説明書

家庭用

台所リモコン



浴室リモコン



安全上のご注意

1

各部のなまえとはたらき

3

お使いになる前の準備

7

お湯を使う

9

お風呂を入れる

12

お風呂に入って操作する

18

設定変更について

19

Eco シグナルについて

21

省電力モードについて

22

停電時にお湯を使う

23

故障かな? と思ったら

25

アフターサービスについて

26

ご愛用の皆さまへ

このたびは大阪ガスのリモコンをお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
- ご使用の機器の取扱説明書も併せてお読みください。
- 取扱説明書はいつでも使用できるよう大切に保管し、使用方法が分からなくなったときにお読みください。
- この製品は国内専用です。

U338-0781(00)



060 00012 33319 0

安全上のご注意

■製品を正しくお使いいただくためや、お客さまや他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

お願い

この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事例を示しています。

■絵表示には次のような意味があります。



この絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



分解禁止



この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

改造・分解禁止



■絶対に改造・分解は行わない

改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因になります。また、火災の原因になります。

やけど防止のため



■出始めのお湯は手や体につけない

●お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万が一機器の故障の際には、熱いお湯が出ることがあります。やけどの予防のために出始めのお湯は手や体につけないでください。

●シャワーなどお湯を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体につけないでください。

■給湯使用時はお湯の蛇口が熱くなるのでやけどに注意する

■シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない

突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

やけど防止のため



■手のひらで湯温を十分に確認する

- やけど防止のため、お湯を出す前にリモコンの給湯温度表示を確認し、出始めのお湯は体につけないようにして、手で湯温を確かめてからお使いください。特に高温のお湯を使った後に再使用する場合は、配管中に熱いお湯が残っていることがありますのでご注意ください。また、使い始めは正常でも使用中に熱くなる場合もありますので、熱いお湯が出た場合はすぐに使用を中止してください。なお、このような状態が続く場合は機器の故障の可能性がありますので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。このような場合は湯量を多めにしたり、必要に応じて水を混ぜてから湯温を確認してお使いください。



お願い

この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事例を示しています。

■リモコンの取り扱いについて

- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- お子さまがいたずらしないよう、注意してください。
- 炊飯器・電気ポットなどの蒸気や温風をあてないようにしてください。故障の原因になります。
- スピーカーに耳を近づけて使用しないでください。大きな音が出ることがあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。
- リモコンは乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。



■リモコンの設置場所について

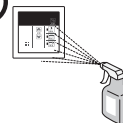
- 室温が55℃を超えるサウナなどへは取り付けしないでください。(5～55℃の範囲で使用してください)故障の原因になります。

■リモコンからテレビやラジオを遠ざけてください

- テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。画像や音が悪化することがあります。

■お手入れの際の注意

- けがには十分ご注意ください。
- みがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたり傷がつきます。
- 台所リモコンに洗剤をかけたり、水洗いしたりしないでください。また、台所リモコンの周りの壁にかけたり垂れたり、洗剤や水はリモコンにかからないように拭き取ってください。リモコンに洗剤や水が浸入して、故障の原因になります。



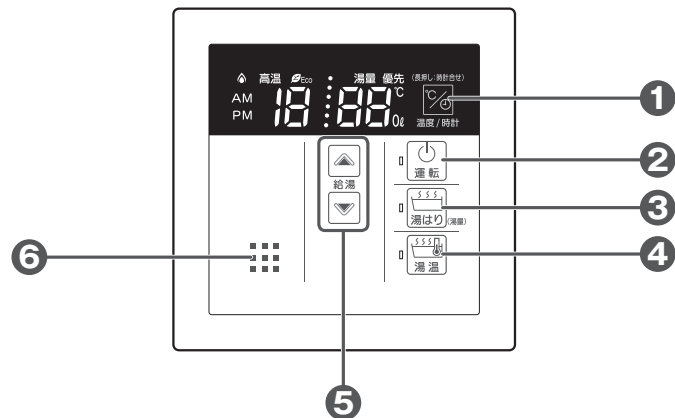
■別売部品について

- 別売部品はお使いの機器のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき

台所リモコン（スイッチ）（138-R053 型）

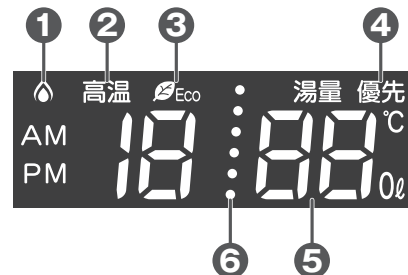
- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。



- ① 温度／時計切替スイッチ
温度表示と時計表示を切り替えるときに押します。(8 ページ参照)
- ② 運転スイッチ・ランプ（黄緑）
お湯を出したり、お風呂に湯はりをするときに押して「入」にします。
もう一度押すと、「切」になります。
入：黄緑ランプ点灯
切：消灯
- ③ 湯はりスイッチ・ランプ（オレンジ）
お風呂に湯はりをするときに押します。(12 ページ参照)
また、湯はり開始時に湯量を変更することができます。(16 ページ参照)
- ④ 湯温スイッチ・ランプ（オレンジ）
お風呂の湯はり温度を変更するときに押します。(17 ページ参照)
また、湯はり温度を表示中は、ランプが点灯します。
- ⑤ 給湯温度スイッチ
給湯温度を変更するときに押します。(9 ページ参照)
また、その他の設定を変更するときに使います。
- ⑥ スピーカー
ここから音声が出ます。

台所リモコン（表示画面）

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



- ① 燃焼表示（オレンジ）
機器が燃焼しているときに点灯します。
- ② 高温表示（オレンジ）
給湯温度が 60℃以上設定されているときに点灯します。(9 ページ参照)
- ③ Eco シグナルランプ（緑）
設定したお湯の量（Eco シグナル湯量）以下でお湯を使用しているときに点灯します。(21 ページ参照)
- ④ 優先表示（黄緑）
この表示が点灯していると、台所リモコンで給湯温度が変更できます。(11 ページ参照)
- ⑤ 給湯温度表示・時刻表示
湯はり量表示・湯はり温度表示
給湯温度の目安を表示します。(9 ページ参照)
現在時刻を表示します。(8 ページ参照)
湯はり開始時は、「湯量」表示とともに約 10 秒間湯はり量を表示します。(16 ページ参照)
お風呂の湯はり温度の目安を表示します。(17 ページ参照)
- ⑥ ふろ水位表示
お風呂の湯量の目安を 6 段階で表示します。(16 ページ参照)

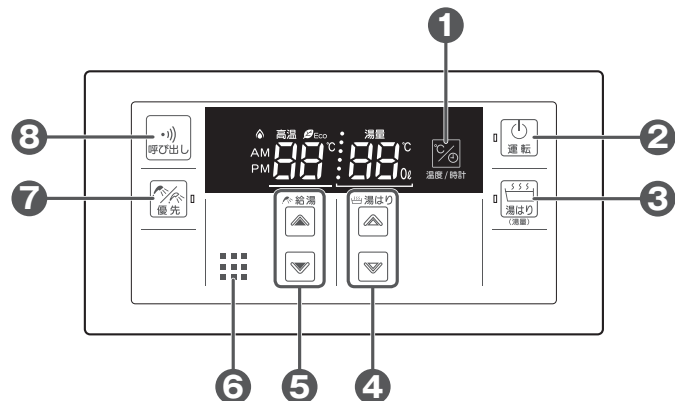
お願い

- ・スピーカーの穴に水滴が入ると、音声は聞こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- ・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。

各部のなまえとはたらき

浴室リモコン（スイッチ）（138-R054 型）

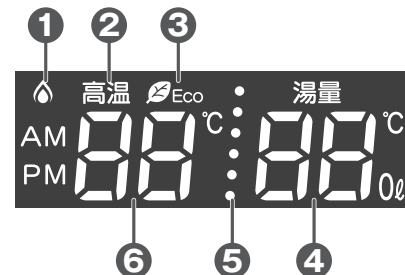
- 浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコンで呼び出し音が鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。



- ① 温度／時計切替スイッチ**
温度表示と時計表示を切り替えるときに押します。(8 ページ参照)
- ② 運転スイッチ・ランプ（黄緑）**
お湯を出したり、お風呂に湯はりをするときに押して「入」にします。
もう一度押すと、「切」になります。
入：黄緑ランプ点灯
切：消灯
- ③ 湯はりスイッチ・ランプ（オレンジ）**
お風呂に湯はりをするときに押します。
(12 ページ参照)
また、湯はり開始時に湯量を変更することができます。(16 ページ参照)
- ④ 湯はり温度・湯量スイッチ**
お風呂の湯はり温度を変更するときや、お風呂への湯はり量を変更するときに押します。(16・17 ページ参照)
また、その他の設定を変更するときにも使います。
- ⑤ 給湯温度スイッチ**
給湯温度を変更するときに押します。
(9 ページ参照)
- ⑥ スピーカー**
ここから音声が出ます。
- ⑦ 優先スイッチ・ランプ（オレンジ）**
給湯温度の優先権を切り替えるときに押します。(11 ページ参照)
- ⑧ 呼び出しスイッチ**
押すと台所リモコンで呼び出し音が鳴ります。(18 ページ参照)
(このスイッチにランプはありません)

浴室リモコン（表示画面）

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。
- 浴室リモコンでは現在時刻を設定できません。



- ① 燃焼表示（オレンジ）**
機器が燃焼しているときに点灯します。
- ② 高温表示（オレンジ）**
給湯温度が 60℃ 以上に設定されているときに点灯します。(9 ページ参照)
- ③ Eco シグナルランプ（緑）**
設定したお湯の量（Eco シグナル湯量）以下でお湯を使用しているときに点灯します。(21 ページ参照)
- ④ 湯はり量表示・湯はり温度表示**
湯はり開始時は、「湯量」表示とともに約 10 秒間湯はり量を表示します。
(16 ページ参照)
お風呂の湯はり温度の目安を表示します。
(17 ページ参照)
- ⑤ ふろ水位表示**
お風呂の湯量の目安を 6 段階で表示します。
(16 ページ参照)
- ⑥ 時刻表示・給湯温度表示**
現在時刻を表示します。(8 ページ参照)
給湯温度の目安を表示します。
(9 ページ参照)

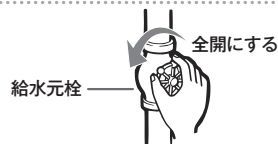
お願い

- ・スピーカーの穴に水滴が入ると、音声は聞こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- ・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。

機器が使えるように準備します。

1 給水元栓を全開にする。

●給水元栓は機器の下部にあります。



2 水が出ることを確認する。

●台所・浴室・洗面所など、お湯を使う場所のすべてのお湯の蛇口を開けて確認します。

※水が出ることを確認したら、お湯の蛇口を閉めてください。

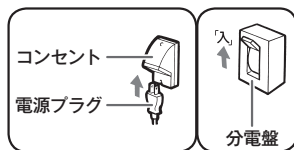
※サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、最高温度の位置にした状態で確認してください。

※確認後は使用時の設定温度に戻してください。



3 電源プラグをコンセントに差し込み、分電盤のスイッチを「入」にする。

●コンセントは機器付近の壁などにあります。



●停電モード対応の機器の場合、リモコンの画面がスクロール表示します。(23 ページ)
機器の取扱説明書の「主な仕様・能力表」で対応機器が確認できます。

約 5 分間経過すると表示は消えます。運転スイッチを押した場合は「入」になります。

※スクロール表示中に台所リモコンの給湯 [] [] スwitch を同時に 5 秒以上押すと停電モードに切り替わります。(23 ページ)
スクロール表示中は凍結予防機能がはたらきません。



4 ガス栓を全開にする。

●ガス栓は機器の下部にあります。

●初めてお使いのときや停電から復帰した直後は、一度リモコンの運転スイッチを「入」にしてから各操作を行ってください。



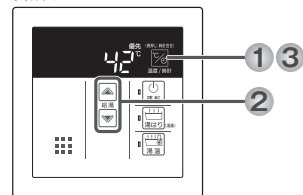
警告

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

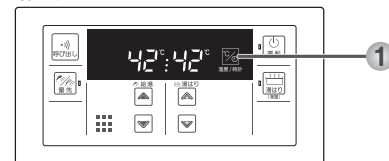
注意

サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時に設定温度に注意ください。

台所リモコン (時計合わせ、時刻表示)



浴室リモコン (時刻表示のみ)



■ 台所リモコンで時計を合わせる

●運転スイッチが「切」または「入」のどちらの状態でも時計合わせができます。

1 [] を長押し (約 3 秒間) する。

●「現在時刻を設定できます」とお知らせし、[] が点滅します。



2 [] または [] を押して、現在時刻を設定する。

●押し続けると 10 分単位で進み/戻ります。



3 [] を押す。

●「設定しました」とお知らせし、現在時刻が設定されます。

※スイッチを押した瞬間に 0 秒になります。時報などに合わせて押すと、より正確に設定できます。
※スイッチを押さなくても、そのまま 1 分経過すると自動的に設定が完了します。

■ お願い

・現在時刻が設定されていない状態や停電の後および電源プラグが抜けた場合は「- : -」になりますので、時計を合わせてください。
・午前 (AM) と午後 (PM) を間違えないようにご注意ください。

■ 現在時刻を表示する

●どちらのリモコンも個々に表示できます。

運転スイッチが「入」の場合

1 [] を押す。

●「現在時刻を表示します」とお知らせし、現在時刻が表示されます。

※もう一度スイッチを押すと、「温度を表示します」とお知らせし、温度表示に切り替わります。

※給湯使用中は温度を表示します。また、給湯停止後は約 20 秒後に時計表示に戻ります。

※給湯温度が 60℃ 以上の場合は、約 10 秒間現在時刻を表示後に温度表示に切り替わります。



(例：給湯 42℃)



(例：給湯 42℃、ふろ 42℃)

運転スイッチが「切」の場合

1 [] を押す。

●現在時刻が表示され、約 10 秒後に表示が消えます。

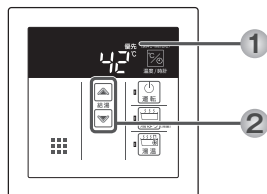
※運転スイッチを「切」のとき常時時計を表示させることもできます。(19 ページ参照)
※もう一度スイッチを押すと表示が消えます。



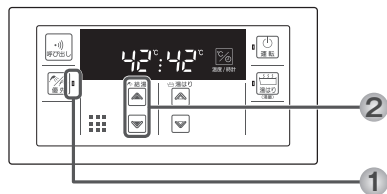
お湯を使う 給湯温度を調節する

- どちらのリモコンでも操作できます。
- 運転スイッチのランプ（黄緑）が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は運転スイッチを押してください。

台所リモコン

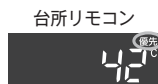


浴室リモコン



1 優先表示を確認する。

- 優先表示が出ている（優先ランプが点灯している）リモコンでのみ給湯温度を変更できます。
- ※点灯しないときは、11 ページをご覧ください。



台所リモコン

優先表示が点灯

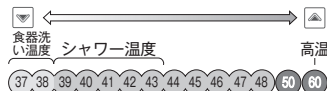


浴室リモコン

優先ランプ(オレンジ)が点灯

2 給湯温度を設定する。

- または を押すと、「給湯温度を ○°C に設定しました」とお知らせします。
- を押し続けると、45°C 以下では連続で変わります。46°C 以上にしたときは 1 回ずつ押してください。
- を押し続けると、連続で変わります。
- ※優先権のあるリモコンでのみ設定できます。
- ※台所リモコンは湯はり運転中に給湯温度を変更できません。



台所リモコン

優先表示が点灯



浴室リモコン

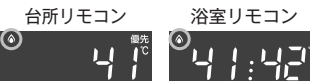
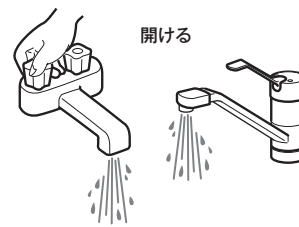
優先表示が点灯

- ※調節できる温度は 37°C～60°C の 14 段階です。1 回スイッチを押すごとに 1 段階ずつ変わります。
- 上図は 60°C に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およその目安とお考えください。
- ※低い給湯温度に設定した場合、給水温度の高い条件では設定温度よりも熱いお湯が出ることもあります。おおよそで異常ではありません。
- ※給湯設定温度を 60°C に設定すると「あついお湯が出ます」「給湯温度を 60°C に設定しました」とお知らせし、表示画面に「高温」を表示して注意を促します。

お湯を使う 給湯温度を調節する

3 お湯の蛇口を開いてお湯を出す。

- お湯の蛇口を開くとお湯が出ます。
- ※お湯を使っている間は、表示画面に右下図のような燃焼表示をします。
- ※お湯を出す量が少ないと、燃焼表示が消えてお湯が水になることがあります。



(例：給湯 41°C・ふろ 42°C)

お知らせ

- ・給水温度が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出る場合があります。
- ・湯はり運転中は、リモコンの表示とは異なる温度【湯はり温度】のお湯が出る場合があります。
- ・リモコンの運転スイッチの「入」「切」やお湯の蛇口の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モータが動く音がすることがありますが、これは再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音で異常ではありません。

警告

- ・高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- ・お風呂（特にシャワー）の使用中は絶対にリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。（お湯が急に水になります。）
- ・やけど防止のため、お風呂（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度も変更されます。

※リモコンの運転スイッチが「切」の状態でも水を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

お湯を使う 優先スイッチの使い方

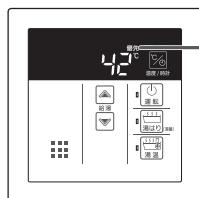
どのリモコンにも同じ給湯温度が表示されます。

そのため、お湯の使用中に他の人が給湯温度を変更すると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。

このような事故を防止するため、どちらか一方のリモコンでしか給湯温度を変更できないようにしています。

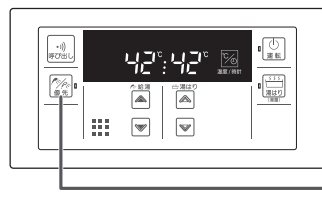
(リモコンを2台以上設置の場合)

台所リモコン



優先表示

浴室リモコン



1

1 浴室リモコンのを押す。

- 音声で「給湯温度が変更できます」とお知らせして優先スイッチのランプ（オレンジ）が点灯し、給湯温度を変更できる優先権を持つことができます。

- 優先スイッチを1回押すごとに、優先権が以下のように交互に切り替わります。
「浴室リモコン」⇄「台所リモコン」

- 優先権の表示
浴室リモコンが優先：
優先スイッチのランプ（オレンジ）が点灯します。

台所リモコンが優先：
表示画面に「優先」が点灯します。

- 台所リモコンで給湯温度の変更ができないときは、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、表示画面に「優先」の表示を点灯させます。

浴室リモコン



台所リモコン



優先表示

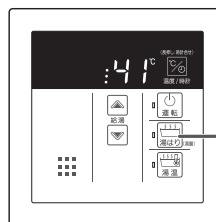
- ・台所リモコンと浴室リモコンは、それぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると、優先権を持つリモコンの記憶していた温度が給湯温度になります。
- ・優先権を持っていないリモコンで、 または を押して、給湯温度を変更しようとすると、「給湯温度は変更できません」とお知らせします。
- ・浴室リモコン1台設置の場合、優先ランプは点灯したままになります。
- ・運転スイッチが「切」の状態から、「入」にしたときは、運転スイッチが押された側のリモコンが優先権を持ちます。
- ・給湯温度の変更以外は、どちらのリモコンでも優先権に関係なく他の設定を変更できます。

お風呂を入れる 湯はりのオートストップの使い方

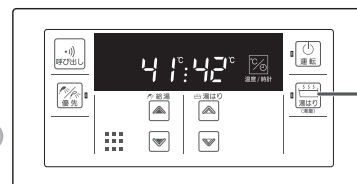
- どちらのリモコンでも操作できます。

- 運転スイッチのランプ（黄緑）が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は運転スイッチを押してください。

台所リモコン



浴室リモコン



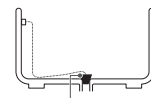
2 5

お知らせ

浴槽に湯はりする前に

- ・サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、水栓の設定温度を最も高温にしておいてください。
- ・サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、水栓の構造上完全に水が止まらないことがありますのでご注意ください。詳しくは、14ページの解説をご覧ください。
- ・湯はり量や湯はり温度の調節方法は、16・17ページをご覧ください。

1 浴槽に排水栓をする。



排水栓がしっかりとはめてあることを確認してください。

2 を押す。

- 「浴槽へお湯を入れる準備ができました。お風呂のお湯の蛇口を開いてください。」とお知らせして湯はりスイッチのランプ（オレンジ）が点灯します。
- このとき右図のように表示画面に約10秒間湯はり量を表示します。

台所・浴室リモコン



浴室リモコン



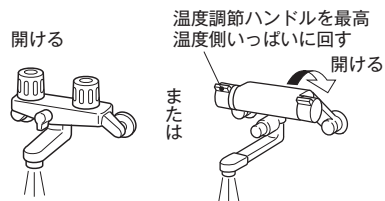
※湯はり量の表示例

お風呂を入れる 湯はりのオートストップの使い方

3 お湯の蛇口を開ける。

- 湯はりが始まり、表示画面には右図の表示が出ます。

※湯はり中は台所リモコンの湯温ランプが点灯し、湯はり温度を表示します。



(例：給湯 41℃・ふろ 42℃)



お知らせ

- ・湯はりを途中で止めたいときは設定湯量の半分以下で止める場合は、お湯の蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押して「切」にします。
- ・設定湯量が半分以上で止める場合は、お湯の蛇口を閉めれば湯はりスイッチは自動的に「切」になります。

4 湯はり終了のお知らせザー（もしくは音声）が鳴ったら、蛇口を閉める。

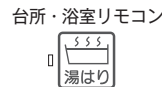
- 「お湯はりが終わりました。お風呂の蛇口を閉めてから、湯はりスイッチを押してください。」とお知らせして、湯はりスイッチのランプ（オレンジ）が点滅します。



5 湯はりスイッチを押す。

- 湯はりスイッチのランプ（オレンジ）が消灯します。

※台所リモコンは湯温スイッチのランプ（オレンジ）が消灯し、給湯温度を表示します。



お知らせ

- ・夏期など給水温度が高い場合は、設定温度よりも熱いお湯を設定湯量より少なめに湯はりする場合がありますが異常ではありません。
- ・設定温度よりも熱いお湯が湯はりされた場合は、水を混ぜて適温にしてください。
- ・「混合水栓」をお使いの場合は、その機構により冷水が少量、出たままになることがあります。必ず開閉ハンドルを閉めてください。詳しくは下の「？解説」をご覧ください。
- ・お湯の蛇口を閉め忘れると、後でお湯が使用できなくなりますのでご注意ください。詳しくは、15 ページをご覧ください。
- ・湯はり運転中に他の蛇口でお湯を使用すると、浴槽への湯はり量が設定湯量より少なくなります。

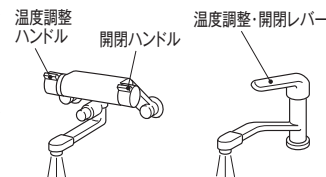
お願い

- ・湯はり運転中に停電があった場合は、湯はりの蛇口から水が出続けます。
- ・停電に気が付いたら、いったん湯はりの蛇口を閉めてください。
- ・停電中そのままにしておくと、停電復帰後に水は止まりますが、リモコンの表示画面に故障表示が点滅します。この場合はお湯の蛇口を閉めてから、リモコンの運転スイッチを「入」にしてください。

？解説

混合水栓をご使用の場合

- サーモスタット式水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出たり、湯はり量が設定より多くなることがあります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より 5℃～10℃高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
- サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、湯はりが終了して機器が自動的にお湯を止めた後も、冷水が少量出たままになることがあります。これは異常ではありませんが、そのまま放置するとお湯の温度がぬるくなったり浴槽からお湯があふれることがあります。湯はり終了のお知らせザー（もしくは音声）が鳴りましたらすぐに混合水栓の開閉ハンドルを閉めてください。



※イラストは温度調整機能付き混合水栓の一例です。

※イラストはワンレバー式の温度調整機能付き混合水栓の一例です。

＝ 冬の入浴について

- 冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響（ヒートショック）によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室を暖めるなどしてください。浴室を暖めるには、シャワーでお湯を流したり、浴槽にふたをしないで湯はりする方法もあります。

お願い

- ・サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、お風呂の湯はりが終わったら水栓の設定温度を必ずやけどのおそれがない温度に戻しておいてください。
- ・水栓によっては、高温の位置でも湯はり完了後に水が流れる場合があります。

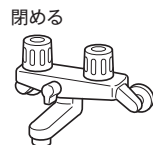
お風呂を入れる お湯が出なくなったら

お知らせ

- 湯はりスイッチを使って湯はり操作すると湯はりは自動的に終了しますが、お湯の蛇口を閉め忘れるとお湯が使えなくなります。どこかのお湯の蛇口を開いてもお湯が出てこない場合は、必ず下記の手順に従って湯はり運転を解除してください。

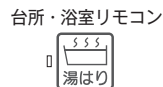
1 いったんすべてのお湯の蛇口を閉める。

- 浴槽だけでなくその他の場所も開いたままになっていないかご確認ください。



2 湯はりを押す。

- 湯はりスイッチのランプ（オレンジ）が消灯します。



- これで再びお湯が使えるようになります。

この機器は使用状況によってさまざまな音声でお知らせします。下記はその一例ですが、これ以外の音声が出た場合もその指示に従って操作してください。

こんな音声が出るのはどんなとき？

「蛇口が開いていませんか？一度すべての蛇口を閉めてください。」

すべての蛇口を閉めずに点滅中の湯はりスイッチまたは運転スイッチを押すと、湯はりスイッチまたは運転スイッチは消灯しますが約 1 分間少量のお湯（または水）を流しながらこの音声が出ます。すべての蛇口を閉めてください。

「お湯が使用できません。すべての蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押してください。」

上記の状態で約 1 分間少量のお湯が出ている間に蛇口が閉められなかった場合や、湯はり運転中に湯はりスイッチを押してしまった場合、この音声が出て機器が自動的に止水します。湯はりスイッチは点滅したままになりますので、必ずすべての蛇口を閉めてから湯はりスイッチを「切」にしてください。

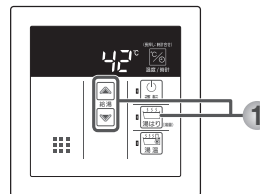
「すべての蛇口を閉めてから運転スイッチを押してください。」

湯はり運転中に運転スイッチを押して「切」にしたまま約 1 分以上蛇口を閉め忘れていませんか？音声に従い、すべての蛇口を閉めてから運転スイッチを押してください。

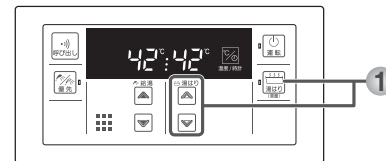
お風呂を入れる 湯はり量を調節する

- どちらのリモコンでも操作できます。
- 運転スイッチのランプ（黄緑）が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は運転スイッチを押してください。

台所リモコン



浴室リモコン



1 湯はりを押し、台所リモコンは給湯または、浴室リモコンは湯はりまたはを押しして湯量を変更する。

- 湯はり運転スタート時、約 10 秒間表示画面に湯量が表示されます。
- この間に台所リモコンは給湯または、浴室リモコンは湯はりまたはを押しして湯量を変更できます。そのまま約 10 秒経過すると、自動的に設定が完了し、湯はりが終了するまでの間は湯量を変更できません。
- お風呂を入れない場合は、再度湯はりスイッチを押してください。

台所・浴室リモコン



水位表示 湯量表示
(6 段階) (180 リットルの例)

- ※水位表示（6 段階）は温度表示時也表示されます。
- ※水位・湯量は目安です。
- ※工場出荷時の湯はり量は 180 リットルです。
- ※大浴槽設定は機器が対応している場合に、機器本体で切り替えることができます。切り替える場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。工場出荷時は普通浴槽設定になっています。
- ※湯はり量の変更は 19 ページの項目番号 4 の方法でもできます。

水位の目安		
水位表示	湯量表示 (リットル)	
	普通浴槽設定	大浴槽設定
—	—	700
—	—	650
—	990	600
—	400	550
6	350	500
5	300	450
4	280	400
3	260	380
2	240	360
1	220	340
0	200	320
3	180	300
2	160	280
1	140	260
0	120	240
1	100	220
0	80	200
1	60	—

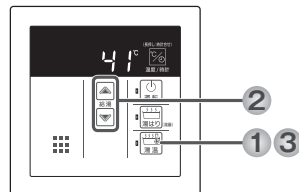
お知らせ

- お子さまのいたずらなどを防止するため、400・990・80・60 リットルは、またはスイッチを 1 秒以上押し続けると設定できないようになっています。大浴槽設定の場合の 550 リットル以上になるときも同様です。
- 浴槽によっては湯量を多く設定するとお湯があふれることがあります。

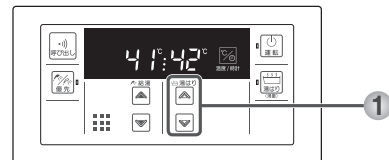
お風呂を入れる 湯はり温度を調節する

- どちらのリモコンでも操作できます。
- 運転スイッチのランプ（黄緑）が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は運転スイッチを押してください。

台所リモコン



浴室リモコン



台所リモコンの場合

1 湯温スイッチを押す。

- 湯温スイッチのランプ（オレンジ）が点灯し、湯はり温度を表示します。
※給湯温度表示中に操作してください。

2 上または下を押して、湯はり温度を設定する。

- 上または下を押すと、「お湯はり温度を〇〇°Cに設定しました」とお知らせします。

3 湯温スイッチを押す。

- 湯温スイッチのランプ（オレンジ）が消灯し、給湯温度表示に戻ります。

浴室リモコンの場合

1 上または下を押して、湯はり温度を設定する。

- 上または下を押すと、「お湯はり温度を〇〇°Cに設定しました」とお知らせします。

台所リモコン



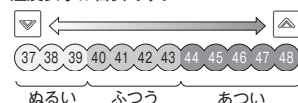
※温度表示は目安です。



- ※上を押し続けると、45°C以下では連続で変わります。46°C以上にしたいときは1回ずつ押してください。
- ※下を押し続けると連続で変わります。

※湯温スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、湯はり温度が設定され、給湯温度表示に戻ります。

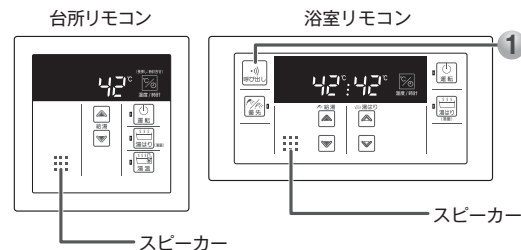
※温度表示は目安です。



- ※上を押し続けると、45°C以下では連続で変わります。46°C以上にしたいときは1回ずつ押してください。
- ※下を押し続けると連続で変わります。

お風呂に入って操作する 浴室から人を呼びたいとき

- 台所リモコンと浴室リモコンを設置している場合、浴室リモコンで操作して台所リモコンで呼び出し音を鳴らすことができます。



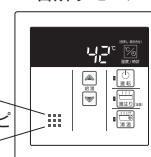
- 運転スイッチが「切」または「入」のどちらの状態でも呼び出し操作ができます。

1 浴室リモコンの呼び出しを押す。

- 台所リモコンのスピーカー：
「ピーッビビビ」と5回鳴ります。
- 浴室リモコンのスピーカー：
呼び出しスイッチを押している間「ピーッピーッ」と鳴ります。

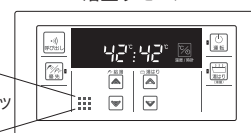


台所リモコン



ピーッビビビ

浴室リモコン



ピーッピーッ

● 設定変更のしかた

- 1  を「切」にする。
- 2  を長押し (約 3 秒間) する。
● 項目番号と設定値が表示されます。
- 3  を押して、変更したい項目番号を表示させる。
● 湯はりスイッチを押すごとに、項目番号が切り替わります。

- 4 台所リモコンは給湯  または 、浴室リモコンは湯はり  または  を押して、設定値を変更する
- 5  を長押し (約 3 秒間) で、設定変更モードを解除する (設定完了)
● そのまま 1 分間経過しても、自動的に設定が完了します。



項目番号	設定内容	詳細	操作リモコン		設定一覧	補足																		
1	音声音量の変更	音声案内の音量を変更することができます。	 		<table><tr><th>音声</th><th>リモコンの表示</th><th>音声の大きさ</th></tr><tr><td>「音声は大きです」</td><td>3</td><td>大</td></tr><tr><td>「音声は標準です」</td><td>2 (工場出荷時)</td><td>標準</td></tr><tr><td>「音声は小さです」</td><td>1</td><td>小</td></tr><tr><td>「音声を消します」</td><td>0</td><td>なし</td></tr><tr><td>「音を消します」</td><td>—</td><td>なし</td></tr></table>	音声	リモコンの表示	音声の大きさ	「音声は大きです」	3	大	「音声は標準です」	2 (工場出荷時)	標準	「音声は小さです」	1	小	「音声を消します」	0	なし	「音を消します」	—	なし	・「0」「1」に設定した場合でも注意を喚起する音声は消えません。 ・台所・浴室リモコンそれぞれ設定できます。
音声	リモコンの表示	音声の大きさ																						
「音声は大きです」	3	大																						
「音声は標準です」	2 (工場出荷時)	標準																						
「音声は小さです」	1	小																						
「音声を消します」	0	なし																						
「音を消します」	—	なし																						
2	省電力モードの変更	省電力モードとは、リモコンの待機電力の低減を目的とした機能です。設定された時間が経過すると、表示画面が消えます。	 		<table><tr><th>リモコンの表示</th><th>表示の消灯時間</th></tr><tr><td>25 (工場出荷時)</td><td>25 分後</td></tr><tr><td>10</td><td>10 分後</td></tr><tr><td>OF</td><td>消灯しない</td></tr></table>	リモコンの表示	表示の消灯時間	25 (工場出荷時)	25 分後	10	10 分後	OF	消灯しない	・機器を使用したりいずれかのスイッチを押すと、省電力モードが解除されて表示画面が点灯します。 ・台所・浴室リモコンそれぞれで設定できます。 ・(22 ページ参照)										
リモコンの表示	表示の消灯時間																							
25 (工場出荷時)	25 分後																							
10	10 分後																							
OF	消灯しない																							
3	運転「切」のときに、時計表示をする・しない	運転スイッチ「切」のときに、常時計を表示することができます。	 		<table><tr><th>リモコンの表示</th><th>運転「切」時の時計表示</th></tr><tr><td>On</td><td>する</td></tr><tr><td>OF (工場出荷時)</td><td>しない</td></tr></table>	リモコンの表示	運転「切」時の時計表示	On	する	OF (工場出荷時)	しない	・時計表示設定にしているとき、温度／時計切替スイッチを押した場合は、時計表示が消えます。 ・台所・浴室リモコンそれぞれで設定できます。												
リモコンの表示	運転「切」時の時計表示																							
On	する																							
OF (工場出荷時)	しない																							
4	おふろの湯はり量の変更	浴槽に湯はりする湯量の目安を設定できます。	 		—	・(16 ページ参照)																		
5	Eco シグナルの設定	Eco シグナルが点灯・点滅する湯量を変更することができます。	 		—	・台所・浴室リモコンそれぞれで設定できます。 ・(21 ページ参照)																		

Eco シグナルについて

Eco シグナルの見かた

- Eco シグナルの光り方(点灯・点滅)で、お湯を出し過ぎているかどうかひと目でわかります。

お湯の量を少しずつ増やした場合の表示例

お湯の使用量	未使用時	Eco シグナル 湯量以内	Eco シグナル 湯量を少し 超える	Eco シグナル 湯量を大きく 超える
Eco シグナルの光り方	消灯	点灯 	点滅 	消灯

- ※Eco シグナルは目安ですので、実際の使用量とは異なります。
- ※お湯を2か所同時に使用している場合や、お湯の蛇口で水を混ぜて使用している場合は、上記の説明のように光らないことがあります。
- ※お湯の使用量が少ないときは(毎分約2リットル以下)は、Eco シグナルは点灯しません。

■Eco シグナル湯量の変更方法(台所・浴室リモコン別々に設定できます)

1 設定変更の項目番号5を選択する

※設定方法は19・20ページの設定変更のしかた①～⑤を参照ください。

2 台所リモコンは給湯 または 、浴室リモコンは湯はり または を押して湯量の目安を選択する

■台所リモコン

「-」「6」「5(工場出荷時)」 「4」(リットル/分)から選択できます。

■浴室リモコン

「-」「11」「10(工場出荷時)」 「8.5」「7.5」「6.5」(リットル/分)から選択できます。
※Eco シグナルを表示させない場合は、「-」を選択してください。

台所リモコン



項目番号 設定値(リットル/分)

※使っているお湯の目安(5リットル/分 設定時の例)

点灯時  : 毎分約5リットル以内

点滅時  : 毎分約5～6リットル

消灯時 : 毎分約6リットル以上

補足

- ・台所リモコンで「6」に設定したときは、使っているお湯の量が毎分約6.5リットルになると消灯します。それ以外の量に設定したときは、毎分約6リットルになると消灯します。
- ・浴室リモコンで「11」に設定したときは、使っているお湯の量が毎分約11.5リットルになると消灯し、「10」に設定したときは、毎分約10.5リットルになると消灯します。それ以外の量に設定したときは、毎分約10リットルになると消灯します。
- ・小数点は表示されません。設定値8.5(リットル/分)は「85」と表示されます。

3 を長押し(約3秒間) する

※そのまま1分経過しても、自動的に設定が完了します。

省電力モードについて

- リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、給湯を使用してから一定時間が経過すると、表示画面が消えて、運転スイッチのランプ(黄緑)のみ点灯します。

※省電力モードに入ると時計表示も消えます。

※お湯の蛇口を一度も開けていない状態では、省電力モードに入らず、表示画面は消えません。

※給湯を開始すると表示画面が点灯しますが、お湯を止めることなく使い続けた場合は、設定時間が経過すると表示画面は消灯します。

※湯はり運転中および給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため省電力モードに入りません。

※台所・浴室リモコンそれぞれで設定できます。

操作をしないまま一定の時間が経過すると、節電のため表示画面が消灯します

通常時の表示画面

台所リモコン



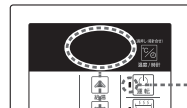
浴室リモコン



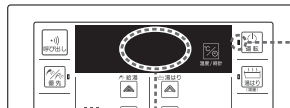
一定の時間が経過

節電中の表示画面

台所リモコン



浴室リモコン



運転ランプは点灯したまま

表示画面を消灯

節電のため表示画面が消灯します。

リモコンのスイッチ(呼び出しを除く)を操作すると、操作したリモコンは表示画面が点灯します。

停電時にお湯を使う

停電時は、車のアクセサリソケット（シガーソケット）に停電対応ユニット（別売）を接続後、機器の電源プラグを停電対応ユニットに差し込み、台所リモコンで停電モードに変更してお使いください。

停電対応ユニット（インバーター）、機器の取扱説明書もよくお読みいただき、正しくご使用ください。

※停電モードは消費電力を抑えるためのモードです。停電モードに変更せずに使用すると、故障の原因となります。

※停電モード対応の機器のみ使用できます。

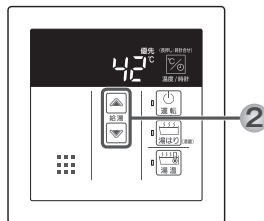
機器の取扱説明書の「主な仕様・能力表」をご確認ください。

●台所リモコンで操作します。

車（アクセサリソケット）



台所リモコン



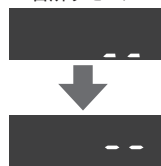
2

1 車のアクセサリソケット（シガーソケット）に停電対応ユニット（別売）を接続し、車のエンジンをかけてから停電対応ユニットの電源を「ON」し、機器の電源プラグを停電対応ユニットに差し込む。

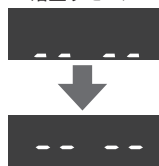
補足

- ・5分間無操作の場合は、画面表示が消えて通常モードになります。運転スイッチを押した場合も通常モードになります。
- ・スクロール表示中は、凍結予防機能がはたらきません。

台所リモコン



浴室リモコン



リモコンの画面表示がスクロール表示（約5分間）します。

2 **5分以内**に台所リモコンの $\square$ スイッチを同時に5秒以上押すと停電モードに切り替わります。

補足

- ・5分を過ぎたときは、はじめからやり直してください。
- ・誤って停電モードになってしまった場合は、再度 $\square$ スイッチを5秒以上押してください。（通常モードに戻ります）

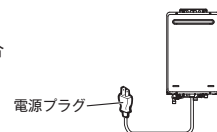
停電モード中の表示



台所・浴室リモコンの運転ランプ（黄緑）と給湯温度表示が点滅すれば、お湯が使えます。

ご使用前に必ずご確認ください

- 機器の電源ケーブル先端に電源プラグは付いていますか？電源プラグが付いていない電源ケーブルで配線された機器の場合は、使用することができません。
- 機器のアース線は接続されたままにしておいてください。
- ガス・水は供給されていますか？ガスが遮断されている状態や断水時には使用できません。



停電モードについて

- 運転スイッチを「切」にすることはできません。
- 時刻は表示しません。

お願い

- 停電時に機器を使用する場合は、必ず台所リモコンで停電モード（前ページ参照）に変更してご使用ください。
- 車のバッテリーを充電するため、アイドリング状態でご使用ください。（アイドリングストップ機能付きの車は、その機能を「OFF（切）」にしてください。ただし、アイドリングが条例等で禁止されている場合は、それに従ってください。なお、車の発電能力やバッテリーの状態により停止する場合があります。）
- 停電が復旧したら、機器の電源プラグを元のコンセントに差し込んでください。
- お湯を使い終わったら、機器の電源プラグを抜き、停電対応ユニットの電源と車のエンジンを切ってください。再びお湯を使うときは、はじめからやり直してください。

停電モード使用時のご注意

- 停電モード中は凍結予防機能がはたらきません。屋外の水が凍るおそれがある日に機器をご使用にならない場合は、機器の取扱説明書の「冬の凍結による破損防止についての【水抜きによる方法】」に従って、機器の水抜きを行ってください。
- 12Vバッテリー搭載車で電流ヒューズ 15A 以上のアクセサリソケットを使用してください。低い容量のものを使用するとヒューズが切れる可能性があります。
- 停電対応ユニットは雨がかからないように、必ず車内に置いてご使用ください。
- 停電対応ユニットで機器を運転させる場合は、充電器など機器以外のものを同時に動作させないようにしてください。
- 車のバッテリー状態や停電対応ユニットの保護回路により機器が使用中に停止する場合がありますので、お湯から水への急激な温度変化にご注意ください。
- アース線付電源プラグの場合は、電源プラグだけを接続してください。
- 電源延長ケーブルを使用する場合は 50m までとし、短いケーブルを継ぎ足しての延長はしないでください。
- 接続可能な停電対応ユニット
UF-TTU1（株電菱製：SK120-112）

故障かな？と思ったら

故障表示が点滅する

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下図のような故障表示が点滅します。



故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

1

ガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認します。

全開にする

ガス栓 給水元栓

機器の下部

2

お湯を使っている場合は、お湯の蛇口を閉めます。

全開にする

3

運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。

運転

4

再び使用してみてください。

・上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

故障表示	内 容	故障表示	内 容	故障表示	内 容
03	湯はり途中で停電、復帰後に止水のまま	29	中和器水位電極異常	71	電装ユニットの異常 温度ヒューズの地絡
10	出力ダウン運転中	32	出湯サーミスタの断線・短絡・抵抗値異常	72	電装ユニット・フレームロッド回路の異常(疑似炎チェック)
11	点火ミス	34	低温感知サーミスタの断線・短絡	90	給・排気閉そく異常
12	途中失火(立消え)	52	ガス比例弁異常	92	中和器寿命警告異常
14	過熱防止装置の作動 温度ヒューズの作動	61	燃焼ファンモータの回転異常	93	中和器寿命機能停止
16	沸騰検知	65	水量制御の異常(止水不良)	99	機器運転停止
19	リモコンケーブルの地絡 機器内配線(12V回路)の地絡	70	電装ユニットの異常		

!0を表示しているときは、お湯を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態になっていますので、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

アフターサービスについて

- アフターサービス・保証については、機器本体に準じます。
- 保証書は機器本体の取扱説明書にあります。
- 当社は、保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器やリモコンに故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理をいたします。(詳細は保証書をご覧ください)
- 保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

ガス給湯器用リモコン取扱説明書 138-R022 型・R023 型

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
- 機器本体の取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 取扱説明書はいつでもご覧になれる場所に保管してください。
- この製品は国内専用です。

安全上のご注意

- 製品を正しくお使いいただくためや、お客さまや他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
- 以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



お願い

この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事例を示しています。

- 絵表示には次のような意味があります。



この絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。



火災注意



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



触れないこと



分解禁止



ぬれ手禁止



この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。



電源プラグをコンセントから抜く



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

改造・分解禁止



- 絶対に改造・分解は行わない

改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因になります。また、火災の原因になります。

やけど防止のため



- 出始めのお湯は手や体につけない

●お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万が一機器の故障の際には、熱いお湯が出ることがあります。やけどの予防のために出始めのお湯は手や体につけないでください。

●シャワーなどお湯を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体につけないでください。

- 給湯使用時は給湯栓が熱くなるのでやけどに注意する

- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない

突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。



- 手のひらで湯温を十分に確認する

●やけど防止のため、お湯を出す前にリモコンの給湯温度表示を確認し、出始めのお湯は体につけないようにして、手で湯温を確かめてからお使いください。特に高温のお湯を使った後に再使用の場合は、配管中に熱いお湯が残っていることがありますのでご注意ください。また、使い始めは正常でも使用中に熱くなる場合もありますので、熱いお湯が出た場合はすぐに使用を中止してください。なお、このような状態が続く場合は機器の故障の可能性がありますので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

●給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。このような場合は湯量を多めにしたり、必要に応じて水を混ぜてから湯温を確認してお使いください。



お願い

この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事例を示しています。

■リモコンの取り扱いについて

- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- お子さまがいたずらしないよう、注意してください。
- 炊飯器・電気ポットなどの蒸気や温風をあてないようにしてください。故障の原因になります。
- リモコンは乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。



■リモコンの設置場所について

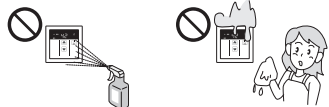
- 室温が 55℃を超えるサウナなどへは取り付けないでください。
(5 ~ 55℃の範囲で使用してください)
故障の原因になります。

■リモコンからテレビやラジオを遠ざけてください

- テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から 1m 以上離してください。
画像や音が乱れることがあります。

■お手入れの際の注意

- けがには十分ご注意ください。
- みがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたり傷がつきます。
- 台所リモコンに洗剤をかけたり、水洗いしたりしないでください。また、台所リモコンの周りの壁にかけて垂れた洗剤や水はリモコンにかからないように拭き取ってください。リモコンに洗剤や水が浸入して、故障の原因になります。



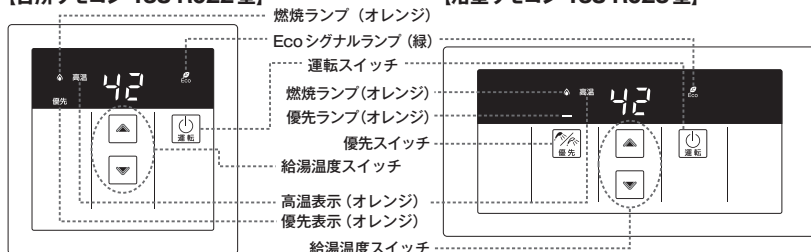
■別売部品について

- 別売部品はお使いの機器のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき

【台所リモコン 138-R022 型】

【浴室リモコン 138-R023 型】



- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音は運転スイッチが「入」のとき、と 2 個を同時に 3 秒以上押すことで消すことができます。
台所リモコン・浴室リモコン別々に設定できます。
元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

給湯温度を調節する

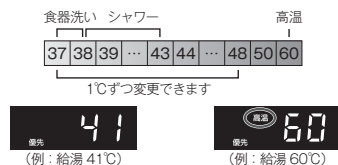
1 優先表示を確認する

- ・優先表示が出ている（優先ランプが点灯している）リモコンでのみ給湯温度を変更できます。
- ・最初に運転スイッチを「入」にした方のリモコンの優先表示が点灯します。
- ・浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が以下のように交互に切り替わります。
「浴室リモコン」⇄「台所リモコン」



2 または を押して給湯温度を設定する

- ・ を押すと温度が上がります。
- ・ を押すと温度が下がります。
- ・ を押し続けると、45℃以下では連続して変わります。46℃以上に設定したいときは、1 回ずつ押してください。
- ・ を押し続けると、連続して変わります。
- ・給湯温度を 60℃に設定すると、表示画面に高温表示（オレンジ）を表示して注意を促します。



3 給湯栓を開いてお湯を出す

- ・お湯を出している間は、燃烧ランプ（オレンジ）が点灯します。
- ・お湯を出す量が少ないと、燃烧ランプが消えてお湯が水になることがあります。



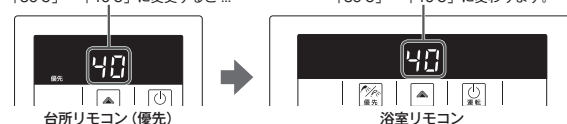
【優先】について

- ・優先表示が出ている（優先ランプが点灯している）リモコンでのみ給湯温度を変更できます。
 - ・台所・浴室・洗面所などにあるすべての給湯栓に対して、機器から同じ温度のお湯が供給されます。
- ※どのリモコンにも同じ給湯温度が表示されます。
- そのため、お湯の使用に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方のリモコンでしか給湯温度を変えられないようにしています。

例：台所リモコンで給湯温度を変更した場合

優先表示が出ているリモコンで給湯温度を「39℃」→「40℃」に変更すると...

もう一方のリモコンの表示も「39℃」→「40℃」に変わります。



浴室でお湯を使っていないことを確認してから、変更してください。

Eco シグナルについて

Eco シグナルの見かた

Eco シグナルの光り方(点灯・点滅・消灯)で、お湯を出しすぎているかどうかひと目でわかります。

お湯の量を少しずつ増やした場合の表示例



お湯の使用量の目安を点灯・点滅・消灯でお知らせします。

お湯の使用量	未使用時	Eco シグナル湯量 以内	Eco シグナル湯量 を少し超える	Eco シグナル湯量 を大きく超える
Eco シグナルの光り方	消灯	点灯 	点滅 	消灯

※ Eco シグナルは目安ですので、実際の使用量とは異なることがあります。

※ お湯を 2 か所以上で同時に使用している場合や給湯栓で水を混ぜて使用している場合は、上記の説明のように光らないことがあります。

※ お湯の使用量が少ないとき(毎分約 2 リットル以下)は、Eco シグナルは点灯しません。

※ Eco シグナルは対応する機器に接続した場合のみ点灯します。

< Eco シグナル湯量の変更方法 > (台所・浴室リモコン別々に設定できます)

1 運転スイッチが「切」のときに を同時に 3 秒以上押す

2 または を押して湯量の目安を選択する

■台所リモコン

「-」「6」「5 (工場出荷時)」「4 (リットル/分) から選択できます。

■浴室リモコン

「-」「11」「10 (工場出荷時)」「8.5」「7.5」「6.5 (リットル/分) から選択できます。

補 足

- ・ Eco シグナルを表示させない場合は「-」を選択してください。
- ・ 台所リモコンで「6」に設定したときは、使っているお湯の量が毎分約 6.5 リットルになると消灯します。それ以外の湯量に設定したときは、毎分約 6 リットルになると消灯します。
- ・ 浴室リモコンで「11」に設定したときは、毎分約 11.5 リットルになると消灯します。
- ・ 「10」に設定したときは、使っているお湯の量が毎分約 10.5 リットルになると消灯します。それ以外の湯量に設定したときは、毎分約 10 リットルになると消灯します。
- ・ 小数点は表示されません。例：設定値 8.5 (リットル/分) は「85」と表示されます。

3 運転スイッチを押す

- ・ 運転スイッチを押さなくても、そのまま 1 分経過すると、自動的に設定が完了します。



アフターサービスについて

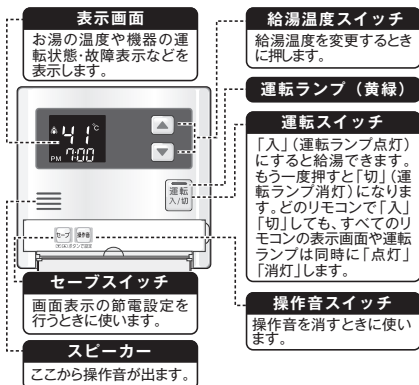
- アフターサービス・保証については、機器本体に準じます。
- 保証書は機器本体の取扱説明書にあります。
- 当社は、保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器やリモコンに故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理をいたします。(詳細は保証書をご覧ください)
- 保証書を紛失されたと、保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

増設リモコン取扱説明書 138-R003 型

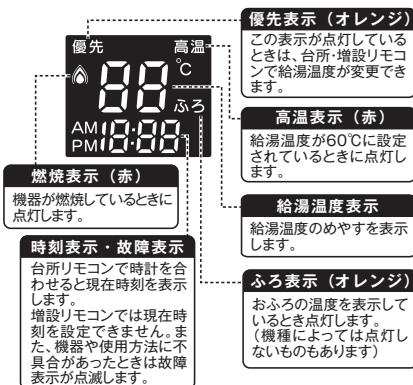
- ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
- 機器本体の取扱説明書も併せてご覧ください。
- 取扱説明書は、いつでもご覧になれる場所に保管してください。
- この製品は国内専用です。

各部のなまえとはたらき

【スイッチと表示画面】



【表示画面の詳細】



- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ビッ」という操作確認音を確認してください。

こんなときは

あわてずに
確認してください。

リモコンの表示画面が暗いP4

操作確認音の消しかた・鳴らしかた

- 下記の手順でスイッチを押したときに出る操作確認音（「ビッ」という音）を消すことができます。リモコンが2か所以上に設置されている場合は、それぞれのリモコンで設定します。
- 操作確認音を消すと、湯はりが終わったときや浴室リモコンで通話スイッチまたは呼び出しスイッチを押したときに鳴るブザーも消えます。
- 運転スイッチが「入」「切」どちらの状態でも、設定できます。

1 操作音スイッチを押す。

- 表示画面に「ON」または「OFF」が表示されます。

操作音

OFF

「OFF」になっている場合は、すでに音を消した設定になっています。

2 給湯温度スイッチ（▲▼）を押して「ON」または「OFF」を選択する。

- 「OFF」にしたときは「ビッビッ」と鳴り、
- 「ON」にしたときは「ビッビビッ」と鳴ります。

3 操作音スイッチを押す。

- 設定が完了します。
- 設定を解除するときは1~3の操作で「ON」にします。

※操作音スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。



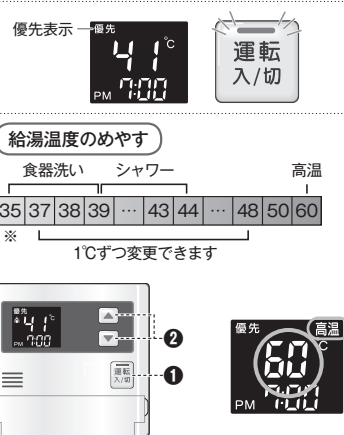
給湯温度の調節のしかた

1 運転スイッチを押して「入」にし、優先表示が点灯していることを確認する。

2 給湯温度スイッチ（▲▼）で温度を決めます。

※ 35℃の給湯温度は給湯器・リモコンの機種によっては設定や表示できないものもあります。

- 給湯温度スイッチを押し続けると 45℃以下の設定では連続して表示が変わります。46℃以上に設定したいときは給湯温度スイッチを1回ずつ押してください。
- 給湯温度を 60℃以上に設定すると、表示画面に「高温」が表示されます。



警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- おふろ（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。
- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出る場合があります。
- 給湯使用時は給湯栓が熱くなりますのでやけどに注意してください。
- 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出る場合があります。このような場合は湯量を多めにしたり、必要に応じて水を混ぜてから湯温を確認してお使いください。

補足

- 給湯やシャワー使用時に、ふる配管に残っていた水が浴槽内の循環アダプターから出てくることがありますが、異常ではありません。
- 夏場など水の温度が高いときに給湯温度を低く設定した場合は、表示よりも高い温度のお湯が出る場合があります。

3 お湯の蛇口を開けるとお湯が出ます。

- お湯を使っている間は、下図のように表示画面に燃烧表示が点灯します。



- 湯量を絞すぎる（毎分約2リットル以下にする）と機器の火が消えて、お湯が水になる場合があります。

? 運転スイッチが「入」になっているのに給湯温度が調節できない？

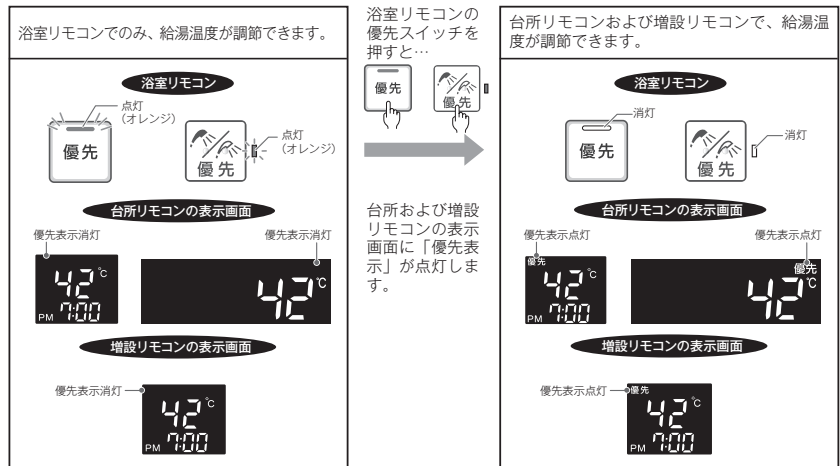
■ 台所、浴室、洗面所などにあるすべての給水栓に対して、機器から同じ温度のお湯が供給されます。

※ 浴室リモコンまたは台所および増設リモコン全てに同じ給湯温度が表示されます。

そのため、お湯の使用中に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。このような事故を防止するため、浴室リモコンまたは台所および増設リモコンのどちらか一方のリモコンでしか給湯温度を変えられないようにしています。

■ 給湯温度を変更できるリモコンを切り替えるには浴室リモコンの優先スイッチを押します。

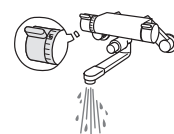
優先スイッチを1回押すたびに、給湯温度を変更できるリモコンが浴室リモコン→台所および増設リモコン→浴室リモコン…と交互に切り替わります。



※ 浴室リモコンの優先スイッチや台所リモコンの優先表示については、それらのリモコンの取扱説明書をご覧ください。

混合水栓使用時のご注意

- サーモスタット式水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出ることがあります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5℃～10℃高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
- 運転が「切」の状態の水を使用する場合は、必ずハンドルの設定を「水」の位置にしてください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。



リモコン表示の節電設定（セーブモード）の変更のしかた

- リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、給湯を使用してから約 25 分たつと表示画面が消えて、運転スイッチのランプ（黄緑）のみ点灯します。ただし、給湯栓を 1 度も開けていない状態では、表示画面は消えません。1 度給湯を使用してください。機器を再使用したり、いずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。
給湯温度スイッチ・運転スイッチ以外のスイッチを押すと、表示画面が再び点灯するとともに、押したスイッチの動作が開始されます。
- 湯はり運転中および給湯温度を 60℃に設定している場合は、安全のため表示の節電（セーブモード）機能は働きません。
- 電源プラグが抜けた場合や停電後には、セーブの設定が「On」になります。
- 運転スイッチが「入」「切」どちらの状態でも、セーブスイッチは操作できます。

1 セーブスイッチを押す。

- 表示画面に「On」または「OFF」が表示されます。



「On」になっている場合は、すでにセーブモードになっています。

2 給湯温度スイッチ (▲▼) を押して「On」または「OFF」を選択する。

3 セーブスイッチを押す。

- 設定が完了します。
- 設定を解除するときは 1～3 の操作で「OFF」にします。

※セーブスイッチを押さなくても、そのまま 1 分経過すると、自動的に設定が完了します。